

中堅職員に必要な態度・姿勢を学ぶ 中堅職員研修

主任

主査

研修のねらい

- 外部・内部の環境変化を確認し、置かれている状況を整理して、主体的な態度向上を促します。
- 成長基盤をつくる3つの態度・姿勢について、ケーススタディーを通して体得します。
- 全体を振り返って、行動計画を策定し、成長基盤をつくる実践力の向上の素地を構築します。

理想の中堅職員に求められるものは何なのかをグループディスカッションを通して検討し、態度・姿勢に起因するものであることを理解いただきます。その態度・姿勢の違いを生む根本である「物事の捉え方」について、ドライバー分析を通して自身の捉え方を知り、ポジティブ思考の重要性を理解いただきます。

その後、中堅職員に求められる3つの態度・姿勢(協調性・責任感・積極性)について、それぞれケーススタディーを通して、自身の態度・姿勢を振り返ります。

最後に、3つの態度・姿勢を整理し、今後職場に戻って、どのように態度・姿勢を具体的な言動として取るのかを検討いただき、主体的な実践力向上を図る計画を策定いただきます。基礎的な内容でありながら実践的な講義内容です。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

| | | |
|----|------------------------|----------------------|
| 午前 | ◎ オリエンテーション | ■ 中堅職員に求められる態度を知る |
| | ■ 置かれている状況を整理する | |
| 午後 | 1. 地方自治体を取り巻く環境の変化 | (1) 理想の中堅職員 |
| | (1) 外部環境の変化 | ◇ 演習「良い例と悪い例」◇ |
| | (2) 内部環境の変化 | (2) 評価の差を生む原因 |
| | ◇ 演習「地方自治体職員に求められるもの」◇ | ◇ 演習「原因の検討」◇ |
| | | (3) 物事の捉え方 |
| | | ◇ 演習「ドライバー分析」◇ |
| | ■ 成長基盤をつくる実践力の向上 | 5. 積極性 |
| | 3. 協調性 | ◇ 演習「求められる積極性とは」◇ |
| | ◇ ケーススタディー「Mさんの事例」◇ | ◇ ケーススタディー「Aさんの事例」◇ |
| | ◇ 演習「求められる協調性とは」◇ | ◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇ |
| | ◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇ | 6. 行動計画の策定 |
| | 4. 責任感 | ◇ 演習「行動計画の策定」◇ |
| | ◇ 演習「求められる責任感とは」◇ | |
| | ◇ ケーススタディー「Dさんの事例」◇ | |
| | ◇ 演習「自身の実践状況の考察・共有」◇ | ◎ まとめ |

講座料 1日研修160,000～200,000円

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)